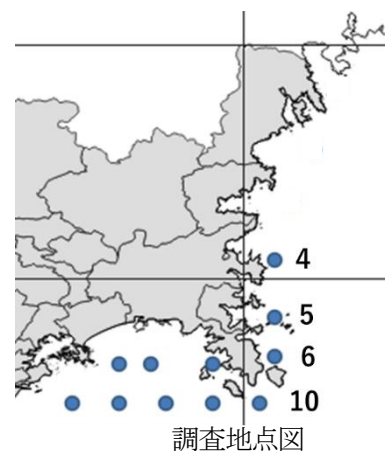


令和5年度 牡鹿半島周辺・以北_貝毒原因プランクトン出現状況 (NO.4)

令和5年7月28日
水産技術総合センター

- 1 調査月日 令和5年7月27日
- 2 調査地点 右図の4定点(St. 4, 5, 6及び10)
- 3 概要 (詳細は下表のとおり)
 - 1) 水温: 表層で24.4~28.3℃の範囲にありました。
 - 2) 貝毒原因プランクトン出現数
 - ・麻痺性貝毒原因プランクトン *Alexandrium* spp. は確認されませんでした。
 - ・下痢性貝毒原因プランクトン *Dinophysis fortii* は確認されず、*D. acuminata* が0~20細胞/L確認されました。



調査結果表(4定点)

St.	日時 水深 (m)	透明度 (m)	表面水温 (°C)	貝毒プランクトン出現数 (細胞/L)							
				<i>Alexandrium</i> spp.		<i>D. fortii</i>		<i>D. acuminata</i>		他 <i>Dinophysis</i> 属	
				7月27日	6月8日	7月27日	6月8日	7月27日	6月8日	7月27日	備考
4	11:00 (85)	5.0	24.8	0	50	0	630	20	90	20	<i>D.rotundata</i> : 10 <i>D.tripos</i> : 10
5	10:16 (31)	12.0	24.4	0	80	0	460	0	80	20	<i>D.tripos</i> : 20
6	9:40 (66)	7.0	23.9	0	80	0	100	0	10	40	<i>D.tripos</i> : 40
10	8:54 (83)	5.0	28.3	0	100	0	100	0	20	10	<i>D.rudgei</i> : 10